

令和5年度千葉県障害者スポーツ大会 参加団体代表者会議

日時：令和5年5月12日（金）

午後1時30分から

場所：千葉県総合スポーツセンター

スポーツ科学センター3階第1研修室

次 第

1. 開 会
2. 主催者あいさつ
3. 大会における注意・確認事項について
4. 質 疑
5. その他

目 次

重要なお知らせ

令和5年度大会の変更点	P	1～ 2
実施要綱・運営要領（修正版）	P	3～ 9
大会全般にかかる注意・確認事項	P	10～12
競技別注意・確認事項			
1 水泳	P	13～15
2 陸上	P	16～17
3 卓球	P	18～19
4 サウンドテーブルテニス	P	20
5 ボウリング	P	21
陸上競技選手誘導の流れ	P	22
陸上競技会場レイアウト	P	23～24
水泳会場レイアウト	P	25～26
卓球会場レイアウト	P	27～28
会場案内図（陸上・水泳・卓球）	P	29～32
介助者の役割（陸上・水泳）	P	33～34
参加選手報告書・欠席報告書	P	35～36
傷害保険加入者申請書	P	37

令和5年度大会の変更点

前年度に対して次のとおり実施方法が変わります
令和5年1月に公表した大会の「実施要綱」や「注意事項」に一部変更が発生しています。必ずご確認ください。

1. 各競技共通

(1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドラインの撤廃

・スポーツ庁より本年5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが新型インフルエンザ等感染症から5類感染症に変更される予定であり、この位置付けの変更と合わせて、基本的対処方針及び業種別ガイドラインを廃止する旨通知がありました。

・本大会ではこれを機に昨年まで行ってきた新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を見直し、個人の自主的な判断で感染対策に取り組んでいただくこととしました。

なお、大会に関係する競技団体や会場の感染対策への取り組みは、これに優先するものとなりますので、一律的な考え方ではないことを御理解ください。詳細は「各競技にかかる注意・確認事項」で確認してください。

- ① 「入場証（シール）の着用」を廃止します。
- ② 「千葉県障害者スポーツ大会参加者名簿」の作成を廃止します。
- ③ 水泳会場も含めてすべての会場で「健康チェックシート」の提出を廃止します。「参加報告書」の体調確認チェックも不要になります（大会当日の提出は変更後の用紙を使用してください）。
- ④ 入口での検温、入場者チェックを廃止します。ただし、水泳会場では検温を実施します。
- ⑤ マスク着用は各自の判断とします。
なお、運動中や気温、湿度が高い中でマスクを着用している場合は、熱中症のリスクが高くなるおそれがあるので、屋外で人と十分な距離が確保できる場合にはマスクを外すようにしてください。
- ⑥ 他の方との距離（できるだけ2 m以上）を確保するようにしてください（障がい者の誘導や介助を行う場合を除きます）。
- ⑦ こまめな手洗い、手指の消毒をしてください。消毒液は会場各所に設置しています。
- ⑧ 密を避けるため、受付は代表者のみが来るようにしてください。
- ⑨ 食事は可能ですが弁当の仲介、紹介はしません。食事スペースは指定される場合があります。また、食事は黙食を心がけてください。

(2) 開会式典（開始式）の整列と表彰式典を行わない

・開会式は、昨年に引き続き選手の整列や来賓を招待する式典は実施しません。原則として放送による開会通告を行い、主催者挨拶と注意事項等の連絡をすることとします。

・表彰式は競技終了後、または随時行います。ただし、競技によっては表彰式を行わず競技（種目）終了後にメダル（団体競技のチームには表彰状とメダル）を指定の場所で授与する場合があります。

あります。大会当日以外はお渡しできないので、必ず当日に受け取ってください。

(3) 給水所の廃止

- ・昨年に引き続き給水所は設置しません。給水用ドリンクは各自で用意してください。

(4) 大会参加後の報告

- ・参加者が終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、千葉県障がい者スポーツ協会に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください。

2. 各競技の変更点等

以下の内容はほぼ令和4年と同様のものですが特に留意していただきたいものを列記しています。

(1) 陸上競技

- ・競技人数の調整のため男女同一でレースを組んでいる場合があります。
- ・招集所では、密を避けるために入場を制限(1回の入場が最大40人に収まるように競技のタイムテーブルを作成)しています。
- ・表彰は、競技(種目)の終了後に表彰所で行います。
- ・記録は、競技終了後速報サイトや公式記録掲示で確認してください。

(2) 水泳

- ・一般と大会関係者の入場口を分けます。
- ・レースごとの誘導指示は大会誘導係が行います。
- ・招集待機所を招集所の前に設置します。
- ・アナウンスと電光掲示により招集待機所に集合してください。
- ・表彰式に代わりメダル引取所を設けるので、入賞者はメダルを受け取ってください。

(3) サウンドテーブルテニス

- ・コートへの誘導指示を補助員が行います。

(4) 卓球

- ・会場が船橋市総合体育館(船橋アリーナ)に変更しました。
- ・記録掲示で結果を確認後、メダル引取所でゼッケンを提示して受領してください。

(5) ボウリング

- ・1レーンの競技者は3名とします。
- ・メダルの授与は、ボウラーズベンチ内で行います。

令和5年度 千葉県障害者スポーツ大会実施要綱

1 目的

障害のある人が、この大会に参加することにより、スポーツの楽しさを体験するとともに、その体力の維持・向上、精神面での充足並びに県民の障害のある人への理解を深めることにより、障害のある人の自立と社会参加の推進に寄与することを目的とする。

2 名称

令和5年度千葉県障害者スポーツ大会

3 主催

千葉県 千葉県障がい者スポーツ協会 千葉県身体障害者福祉協会
 千葉県知的障害者福祉協会 千葉県手をつなぐ育成会 千葉県精神保健福祉協議会

4 共催

船橋市 (卓球・バスケットボール)

5 後援

千葉県教育委員会 株式会社千葉日報社 千葉テレビ放送株式会社
 千葉県社会福祉協議会 千葉県知的障害者スポーツ協会 千葉障がい者スポーツ指導者協議会
 千葉県特別支援学校校長会 千葉県特別支援学校体育連盟
 浦安市・浦安市教育委員会 【バレーボール(知的・身体聴覚)】

6 主管

千葉県陸上競技協会 千葉県サッカー協会 千葉県知的障がい者サッカー連盟
 千葉県水泳連盟 千葉県ソフトボール協会 千葉県障がい者卓球協会
 千葉県卓球連盟 千葉県バスケットボール協会 千葉県知的障がい者ボウリング協会
 千葉県アーチェリー協会 千葉県知的障害者陸上競技協会 千葉県ポッチャ協会
 千葉県ボウリング連盟 千葉県障害者フライングディスク連盟 千葉県身障者アーチェリー協会
 千葉県バレーボール協会 千葉県障害者ソフトボール協会

7 大会期日 及び 実施競技・会場

期 日	競技種目	障害別※	会 場
5/21 (日)	水 泳	身知	千葉県国際総合水泳場
5/28 (日)	陸上競技	身知内	千葉県総合スポーツセンター陸上競技場
	卓 球	身知精	船橋市総合体育館(船橋アリーナ)
6/3 (土)	サウンドテーブルテニス	身(視)	千葉県障害者スポーツ・レクリエーションセンター 体育室・多目的室
6/4 (日)	ボウリング	知	VEGAアサヒボウリングセンター
7/9 (日)	フットソフトボール	知	千葉県総合スポーツセンター軟式野球場・ソフトボール場
9/15(金) 9/16(土)	ソフトボール	知	重兵衛スポーツフィールド中台(中台運動公園)・北羽鳥多目的広場
9/16(土) 9/17(日)	ポッチャ	身(肢)	千葉市花島公園スポーツ施設(体育館)
10/5 (木)	フライングディスク	身知内	千葉県総合スポーツセンター陸上競技場
10/15 (日)	アーチェリー	身内	船橋アーチェリーレンジ
11/12 (日)	サッカー	知	市原スポレクパーク
11/26 (日)	バスケットボール	知	船橋市運動公園体育館
12/7 (木)	バレーボール	精	千葉ポートアリーナ
12/10 (日)	バレーボール	知身(聴)	浦安市運動公園総合体育館(ハルドラール浦安アリーナ)

※障害別 (身)・・・身体障害者、(知)・・・知的障害者、(内)・・・内部障害者、(精)・・・精神障害者
 【(聴)聴覚障害者、(視)視覚障害者、(肢)肢体障害者】

8 参加予定人員

選手	1, 200名 (身体220名・知的920名・精神60名)
選手団役員	600名
競技役員	500名
ボランティアその他	800名
合計	3, 100名

9 実施競技

- (1) 実施競技は、全国障害者スポーツ大会競技規則令和5年度版に定められた個人競技及び団体競技とする。
- (2) 個人競技及び団体競技の組み合わせは、主催者が行うものとする。
- (3) 個人競技の組み合わせは、次により行うものとする。
 - ① 原則として男女別とする。
 - ② 競技は、競技規則に定める年齢区分及び障害区分の両方が同一の区分(以下「同一区分」という。)の者ごとに行うものとする。ただし、同一区分の出場選手が少ない等の理由がある場合は、同一区分以外の者と競技を行うことがある。
- (4) 順位は、各組又はブロックごとに決定する。ただし、同一区分の出場選手が少ないため同一区分以外の者と競技させた場合は、同一区分の者ごとに決定する。

10 出場資格

出場選手は、次の全ての条件を満たす者とする。

- ① 全国大会開催年の4月1日現在、13歳以上(陸上競技、水泳、アーチェリー、卓球・サウンドテーブルテニス、ボウリングにあつては平成22年4月1日以前に生まれた者、それ以外の競技は平成23年4月1日以前に生まれた者)の身体障害者、知的障害者及び精神障害者。
- ② 身体障害者は、身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)第15条の規定により、身体障害者手帳の交付を受けた者。
知的障害者は、厚生事務次官通知(昭和48年9月27日厚生省発児第156号)による療育手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある者。
精神障害者は、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和25年法律第123号)第45条により、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある者。
- ③ 千葉県内に現住所を有する者。(千葉市内を除く)

11 実行委員会及び大会事務局

- (1) 本大会を円滑に運営するため、実行委員会を設置する。
- (2) 本大会の大会事務局は、一般社団法人千葉県障がい者スポーツ協会内(千葉市稲毛区天台6-5-1)に置くこととする。

12 全国障害者スポーツ大会千葉県代表選手の選考

- (1) 本大会の結果は、特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」(令和5年度)又は第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024全障スポ」(令和6年度)(以下、「全国大会」という。)の千葉県派遣選手決定の参考資料とする。
ただし、フライングディスクアキュラシー種目は、全国大会選考の対象外とする。
- (2) 「全国大会」の出場選手は、全国大会選手選考委員会(千葉県障害者スポーツ大会実行委員会)において選考し、決定するものとする。
- (3) 選考委員会において決定された選手は、千葉県が派遣し、その経費を予算の範囲内で負担する。
- (4) 全国大会派遣選手は、全日程に参加し派遣団の定める行動規範に基づき団体行動をできる者とする。
ただし、この日程により難い特別な事由がある場合には、選考委員長がその可否を判断する。
千葉県障害者スポーツ大会参加申込みの際の全国大会への参加希望の記載にあたっては、本人の意思の他、家族・所属長の確認を取り、必ず了解を得ること。
なお、令和5年度に開催される全国大会の開催期日は、「令和5年10月28日(土)から30日(月)」まで、派遣期間は「令和5年10月26日(木)から10月31日(火)」の予定である。

13 健康・安全管理

- (1) 参加選手の健康・安全管理については、参加者・団体において十分配慮するものとし、主催者においては応急の処置のみを行うものとする。
- (2) スポーツ庁より新型コロナウイルス感染症が5月から5類感染症に変更され、基本的対処方針及び業種別ガイドラインを廃止する旨通知がありました。これを受け、本大会実行委員会は新型コロナウイルス感染症拡大

予防対策を廃し、従来の安全確認と対策の一つとして引き続き注意を促して行くこととします。なお、大会は原則として入場制限を加えないこととしますが、主催者、競技団体及び使用施設管理者のうちいずれかが安全に大会を運営できないと判断をした場合はこの限りではありません。

14 競技規則

適用する競技規則は、全国障害者スポーツ大会競技規則令和5年度版「(公財)日本パラスポーツ協会制定」及び別に定める競技別実施要領、各競技団体の競技規則並びに監督会議による申し合わせ事項による。

15 競技・種目及び障害・年齢区分

- (1) 競技・種目及び障害区分は、全国障害者スポーツ大会競技規則第2条2<別表1>「全国障害者スポーツ大会競技・種目」のとおりとする。ただし、大会運営上一部種目を実施しない場合がある。
- (2) 全国障害者スポーツ大会競技規則第2条3に定める年齢区分の基準日は、令和5年4月1日とする。

16 参加申込

- (1) 個人競技に出場する選手は、原則として1人1競技1種目まで出場できる。ただし、水泳は2種目まで出場できる。
- (2) 次の競技については、上記(1)に定める1人1競技1種目(水泳2種目)の制限の他に参加できる。ただし、競技団体から強化指定選手に指定されている者は、指定された競技以外の競技について全国大会選手選考の対象としない。また、同日に開催される競技については、重複して参加することはできない。
 - ① 競技団体が主管となって実施する個人競技(ポッチャ・フライングディスク・アーチェリー)
 - ② 団体競技
- (3) 大会の出場選手は、主催者において決定する。また、個人競技については申し込み状況によって出場する競技や種目の制限・調整をする場合がある。

17 表彰

- (1) 個人競技については、各組又はブロック単位(同一区分以外の者と競技を行った場合は、同一区分の者ごと)で1位から3位までの選手にメダルを授与する。
- (2) 団体競技については、1位から3位のチームに賞状と各選手にメダルを授与する。
- (3) 競技団体が主管となって実施するソフトボール・ポッチャ・フライングディスク・アーチェリー・サッカーについては、表彰内容が異なる場合がある。

18 個人情報の取り扱い

次の(1)から(5)を了承の上申し込むこと

- (1) 大会プログラムに、競技運営上必要な氏名、障害区分、年齢区分、所属等の個人情報について掲載する。
- (2) 大会当日に報道機関が来場し、テレビや新聞等で報道されることがある。
- (3) 主催者において、大会時に撮影した写真を障がい者スポーツ普及・発展のための広報に使用することがある。
- (4) 主催・後援団体等のホームページで公式記録を公表することがある。
- (5) 申し込み時に提出された書類は、プログラム作成(組み合わせ及び障害区分の適用)及び全国大会派遣事業にのみ使用し、その他では使用しない。

19 その他

- (1) 競技団体が主管となって実施するソフトボール・ポッチャ・フライングディスク・アーチェリー・サッカーについては別途実施要綱を定め、参加者募集及び申込み受付・プログラム作成を各主管団体が行う。
そのため、参加経費を要する場合がある。また、実施方法や表彰方法等が異なることがある。
- (2) 団体競技における特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」関東ブロック地区予選会の日程は、以下のとおり。

競技名	開催地	期日(曜日)
バレーボール(聴覚)	群馬県	4/29(土祝)・30(日)
バレーボール(精神ソフトバレーボール)	東京都	5/5(金祝)
車いすバスケットボール	神奈川県	5/13(土)・14(日)
ソフトボール	千葉県	5/14(日)
サッカー	群馬県	5/20(土)・21(日)
バスケットボール	さいたま市	5/20(土)・21(日)
バレーボール(知的)	横浜市	6/4(日)
グランドソフトボール	神奈川県	6/10(土)・11(日)
フットソフトボール	埼玉県	6/11(日)

令和5年度 千葉県障害者スポーツ大会運営要領

1 大会運営

(1) 個人競技

- ① 年齢区分については、身体障害者は1部（13歳～39歳以下）と2部（40歳以上）に分け、知的障害者は少年の部（13歳～19歳）、青年の部（20歳～35歳）、壮年の部（36歳以上）に分けて競技する。
- ② 1組の競技者数は8名を超えてはならないものとし、予選を行わず1回の決勝競技のみとする。
ただし、卓球、サウンドテーブルテニスは、トーナメント形式を原則とする。また、出場者の少ない場合はリーグ戦形式で行う場合がある。
- ③ ポッチャについては、ルール等を千葉県ポッチャ協会が別に定める。
- ④ フライングディスクについては、ルール等を千葉県障害者フライングディスク連盟が別に定める。
- ⑤ アーチェリーについては、ルール等を千葉県身障者アーチェリー協会が別に定める。
- ⑥ 陸上競技、水泳、卓球、サウンドテーブルテニス、ボウリングについては、主催者の調整により種目等の変更や参加ができなくなる場合がある。
- ⑦ 知的障害者の陸上競技、水泳、ボウリングについては、参加標準記録を設定する。

知的障害者の陸上競技は、下記の大会等で令和4年1月1日から令和5年3月までに標準記録を突破した者が申し込むことができる。ただし、やむを得ない事情により記録を取れなかった者で、参加標準記録と同等の力があり、千葉県知的障害者陸上競技協会が推薦した者については、参加申し込みを認める。

- | | |
|------------------------|------------------------|
| ・千葉県陸上競技協会の主管する大会 | ・日本陸上競技連盟の主管する大会 |
| ・千葉県知的障害者陸上競技協会の主管する大会 | ・日本知的障がい者陸上競技連盟の主管する大会 |

- ⑧ ボウリングについては、原則として1レーン4名以内とする。

(2) 団体競技

- ① 試合は原則としてトーナメント形式とする。ただし、出場チームが少ない場合はリーグ戦形式で行う場合がある。
- ② 参加チーム数が多い場合、主催者において調整する場合がある。
- ③ ソフトボールについては、ルール等を千葉県障害者ソフトボール協会が別に定める。
- ④ サッカーについては、ルール等を千葉県知的障がい者サッカー連盟が別に定める。
- ⑤ 上記以外の競技について、1チームの参加選手数は、別に定める競技実施要領に基づく。
- ⑥ フットソフトボール以外の競技実施要領については、8月以降に千葉県障がい者スポーツ協会ホームページに掲載する。

(3) 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策の廃止

①スポーツ庁より本年5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが新型インフルエンザ等感染症から5類感染症に変更される予定であり、この位置付けの変更と合わせて、基本的対処方針及び業種別ガイドラインは廃止される旨通知がありました。

このため、本年5月8日以降は、日常における基本的な感染対策について、主体的な選択を尊重し、個人や事業者の判断に委ねることが基本となります。これを受け、本大会実行委員会はこのこれまでの新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を廃し、従来の安全確認と対策の一つとして引き続き注意を促して行くこととします。

なお、大会運営上、主催者、競技団体及び使用施設管理者のうちいずれかが安全に運営できないと判断をした場合はこの限りではありません。

- ②1 - (1) 及び (2) でルール等をこの「運営要領」以外で定める競技は、別途各競技団体が取り組みを定めます。

(4) 荒天時の取扱い

原則として雨天決行とする。ただし、荒天時の取扱いは、主催者において決定する。

(5) 開会式・表彰式

- ① 開会はアナウンス等による通告とする。
- ② 表彰式は競技終了後、または随時行う。なお、競技によっては表彰式を行わず競技（種目）終了後にメダル（団体競技のチームには表彰状とメダル）を指定の場所で授与する場合がある。

(6) 招集開始・完了時刻

個人競技に参加する選手の招集は、原則として下記の時刻で実施する。招集完了時刻に遅れた選手は、棄権したもものとして処理する。

基準時刻	招集開始時刻	招集完了時刻
各競技・種目の開始予定時刻	基準時刻の30分前	基準時刻の15分前

(7) 異議申立

競技進行中に起きた競技者の行為、又は順位の設定に関して異議がある場合は、競技記録の正式発表後30分以内に代表者、又はそれに準ずる者から直ちに書類（異議申立書）をもって審判長に申し出ることができる。

なお、競技記録は会場内の所定の場所において、記録掲示板に掲示することで正式発表とし、異議申立書は大会本部に用意する。

(8) 練習

練習は、それぞれ定められた場所で、安全に注意し、競技役員の指示に従って行うこと。

(9) 競技場への入退場

競技関係者（選手※・伴走者・監督※並びに競技役員・補助員等、直接競技運営に携わる者）以外の者は、競技場内に入場することができない。

ただし、介助が必要である等として申し込み時に申請し、主催者の許可を受け、主催者が用意するIDカード等の配付を受けた者はこの限りではない。

なお、上記競技関係者については、大会の公式な記録を取ることを目的に特別に事務局が許可した者を除き、カメラ類の持ち込みを厳禁とする。

※この場合の選手とは、招集時間や競技に出場中の選手であり、大会参加の全選手ではない。また、監督とは異議申立て等で必要な場合を想定してのことであり、競技開催中のグラウンド内等への立ち入りは禁止である。

(10) アスリートビブス・ゼッケン

個人競技に出場する選手は、主催者が用意・配付する陸上：アスリートビブス、卓球・ボウリング：ゼッケンを付けるものとする（返却不要）。

ただし、水泳の選手にはひも付きナンバーカードを交付し、これを着用するものとする（要返却）。

また、陸上競技に出場する選手の伴走者及びコーラーは、主催者が用意・配付する許可証（伴走ビブス・コーラービブス）を付けるものとする（要返却）。

(11) 競技用具

原則として主催者で用意する。ただし、個人的またはチームで使用する用具（卓球のラケット、ウォーミングアップで使用するボール等）については参加者が用意する。

(12) 競技服装

各競技規則で定められている場合は、その服装で競技する。

(13) 介助者

介助者は、競技場内で競技者の競技上有利となるような助言等をしてはならない。

2 参加団体代表者会議及び前日準備等

- (1) 参加団体代表者会議を次のとおり実施するので、参加団体から必ず1名は出席すること。

この会議は、令和5年5月から6月にかけて実施する大会の参加団体に対し、実施方法について説明を行う。

① 期 日 令和5年5月12日(金) 受付:午後1:00~ 会議:午後1:30~

② 会 場 千葉県総合スポーツセンター スポーツ科学センター 第1研修室

(2) 令和5年度に実施する大会(競技団体が主管となって実施する大会を除く)において、参加団体に対し原則1名以上の大会協力員の参加を依頼する場合がある。大会協力員は、主催者とともに大会運営にあたる。

3 参加申込

参加申し込みについて、希望する団体は以下のとおり手続きを行うこと。

なお、競技団体が主管となって実施する競技[4-(2)]については、その競技の主管団体が別途定める。

(1) 申 込 書 別添様式により、令和5年4月1日現在で記入し申し込むものとする。

申込書様式は、千葉県障がい者スポーツ協会ホームページからダウンロードが可能である。

<https://www.cpsa.or.jp/>

(2) 申込期間

下記の申込期間以外は、原則として申し込み及び変更を受け付けない。

① 個人競技 令和5年2月1日(水)~2月16日(木) (必着)

ただし、参加資格を有し、次の要件を満たす者は各手続きを行うことで参加を認める。

NO	対象競技		対象者	締切日
1	陸上競技	知的	千葉県知的障害者陸上競技協会が令和5年3月までに実施する記録会において標準記録を突破した者 ・①の期間内に参加申込書を提出すること。ただし自己記録欄は空欄とし、上記大会で取得した記録は右記期限内に報告すること。	記録提出期限 令和5年3月18日 (土)まで
2	その他個人競技 (ライグデイズ、 ホッパ、アーチェリーを 除く)	知的 身体 精神	令和5年4月入学・入所予定者 ・参加を希望する選手を把握している場合は、令和5年3月18日までに事務局まで連絡すること。	申込書提出期限 令和5年4月14日 (金)まで

※選手の所属が卒業等で4月以降に変更する場合は、旧所属が①の期間内に申込書を提出すること。

申し込み後、旧所属は新所属と調整し、旧所属が「参加申込選手所属変更届」を令和5年3月18日(土)までに提出すること。

② フットソフトボール

令和5年4月1日(土)~4月22日(土)

※以下の大会の競技実施要領と参加申込書等は、令和5年8月に千葉県障がい者スポーツ協会ホームページに掲載する。

③ バレーボール(知的・聴覚・精神)及びバスケットボール

令和5年9月1日(金)~9月22日(金)

(3) 申込方法 申込書類の提出方法は、持参又は郵送とする。

① (2)-①(個人競技)については、所定の申込書様式に必要事項を記入した書類一式と、作成したデータを保存したCDを併せて提出する。(CDには団体名を記載すること。)

ただし、CDの提出が困難な場合は、記入された書類一式の提出だけでも可能とする。

② (2)-②、③(団体競技)については、所定の申込書様式に必要事項を記入した書類一式を提出する。CDは不要とする。

(4) 申込先

千葉県障がい者スポーツ協会

〒263-0016 千葉市稲毛区天台6-5-1

電話 043-253-6111 FAX 043-253-9389

メール csrad@galaxy.ocn.ne.jp

(5) 申込上の留意事項

- ① 在宅者については、原則としてその居住地の市町村が派遣者となり申し込むこと。
- ② 施設利用者及び学校在籍者については、原則として入（通）所している施設、又は在学している学校が派遣者となって申し込むこと。
なお、施設入（通）所者で、かつ学校に在学中の者については、施設と学校で調整の上いずれか一方で申し込むこと。
- ③ 精神障害者の部（バレーボール・卓球）は、病院（デイケアを含む）が申し込むことができる。
- ④ 卒業等により所属先の変更が生じた場合、旧所属（当該選手の申請を行った所属）の担当者は、所属変更届を提出し所属先を変更しなければならない。なお、提出前に必ず新所属先と調整を行うこと。
- ⑤ 申し込み締切り後の変更は認めない。

4 その他

- (1) 主催者が加入する傷害保険の適用は、原則として大会会場内の範囲とする。
なお、本人の故意や重大な過失によるもの及び疾病等は、傷害保険の適用外となる。
- (2) 千葉県障害者スポーツ大会競技のうち、競技団体が主管する大会に係る団体事務局の問い合わせ先は下記のとおりである。

フライングディスク

千葉県障害者フライングディスク連盟

成田市江弁須96-3（障害者支援施設 成田市のぞみの園内） TEL 0476-26-1131

ソフトボール

千葉県障害者ソフトボール協会

富里市日吉倉1082-3（障害者支援施設 協和厚生園内） TEL 0476-93-1535

サッカー

千葉県知的障がい者サッカー連盟

千葉市中央区中央3-9-16 三井生命千葉中央ビル1F（公益社団法人千葉県サッカー協会内）

TEL 090-1855-5906（牛尾）メール idchiba_football_association@gmail.com

ボッチャ

千葉県ボッチャ協会

メール miyaka@nifty.com（宮坂）

アーチェリー

千葉県身障者アーチェリー協会

メール chiba_disabled_archery@yahoo.co.jp（小西）

大会全般にかかる注意・確認事項

1 競技当日について

(1) 本大会は、出場選手の健康・安全を最優先に考えます。

従って、当日は選手本人の体調等を確認し、無理をしないように十分に配慮して、参加団体責任者の判断において参加してください。

(2) 観客の入場制限は行いません。

ただし、新型コロナウイルス感染症対策において実施されてきた次の点を引き続き守っていただくようお願いいたします。

①他の方との距離（できるだけ2 m以上）を確保するようにしてください（障がい者の誘導や介助を行う場合を除きます）。

②こまめな手洗い、手指の消毒をしてください。消毒液は会場各所に設置しています。

③三密となってしまう空間では、できるだけマスクの着用をお願いします。

ただし、運動中や気温、湿度が高い中でマスクを着用している場合は、熱中症のリスクが高くなるおそれがあるので、屋外で人と十分な距離が確保できる場合にはマスクを外すようにしてください。

④食事中は飛沫が飛びやすいので、他者との距離をあけ会話はできるだけ避けてください。

(3) 入場後、参加団体代表者は、大会受付で受付を済ませてください。

(4) 会場では、参加団体選手役員への私用連絡の取り次ぎは受け付けません。

(5) 参加者が出したゴミは、各参加団体で責任をもって持ち帰ってください。

(6) 選手役員の雨具等は、各自で用意してください。

(7) 現金抜き取りや置き引き等の被害が出ている施設や、トイレ等での盗撮被害が出ている施設もあります。参加団体で十分注意してください。

(8) 各会場とも、駐車場が混雑します。車での来場は極力控え、公共交通機関を利用してください。

(9) 競技ルールについては、競技規則集等で再度確認し、十分に把握しておいてください。

(10) アスリートビブスは、四隅をピンでしっかり付けてください。卓球は、1枚を背中につけます。

水泳はひも付きナンバーカードを使用します。

(11) 競技中は、競技関係者（選手、監督、介助・伴走者及び競技役員等の直接競技運営に携わる者）以外は、競技場内に入場することは許されません。

※ この場合の「選手」とは、当開催競技の出場選手であり大会出場中の全選手のことではありません。

また、「監督」については異議申立て等で必要な場合に限り、「介助・伴走者」とは、参加申込み時に申請があり、主催者の許可を得て主催者が用意したIDカード等の配付を受けた者のことを指します。

(12) 介助・伴走者等の競技場内へのカメラ類の持込みは禁止です。

(13) 介助者の役割は、33・34ページ「千葉県障害者スポーツ大会介助者の役割」を参照。

(14) 競技上の競技者の行為、又は順位の設定に関して異議がある場合、競技記録正式発表後30分以内に参加団体の代表者、または監督が直ちに書類（異議申立書）をもって審判長に申し出ることができます。競技記録は、会場内に設けた掲示場所への掲示、または速報サイトへの掲載（陸上）をもって正式発表となります。異議申立書は、大会本部に用意してあります。

(15) 掲示場所での記録の閲覧は、原則として各参加団体の代表者が行ってください。

2 荒天時等の対応について

(1) 実施の可否は、千葉県障がい者スポーツ協会の下記ホームページに午前5時30分までに掲載します。

HPアドレス: <https://www.cpsa.or.jp/>

上記アドレスにたどり着けない場合は、「千葉県障がい者スポーツ協会」で検索してください。

- (2) 原則雨天でも決行しますが、状況によっては開始時間の変更等があります。
- (3) 新型コロナウイルス感染症の拡大により、非常事態宣言等が出ている場合は中止することがあります。
- (4) 災害、暴風雨等で開催に危険が伴うことが予想される時は、中止になる場合があります。中止になった場合の全国大会代表選手選考は、「全国障害者スポーツ大会千葉県代表候補選手選考要領」に基づき「全国大会選手選考委員会」が選考します。

3 参加団体受付について

(1) 参加団体の代表者は、次の書類をまとめて参加団体受付に提出してください。

- 重
要
- ・「参加選手報告書」
 - ・「欠席報告書」
 - ・「傷害保険加入者申請書」※

※障害保険の加入は任意になりますので、希望しない場合は提出する必要がありません。
選手は提出不要です。大会申込時に自動的にこの保険に加入しています。

(2) 全員欠席の場合は、各会場の受付開始時刻までに「参加選手報告書」及び「欠席報告書」をFAX又はメールで送信してください。なお、必ず送信確認の電話をお願いします。

【送信先】 千葉県障がい者スポーツ協会 TEL 043-253-6111 FAX 043-253-9389
メール csmad@galaxy.ocn.ne.jp

4 表彰について

- (1) 競技終了後は、順位や記録、試合結果を公式掲示板または速報サイト（陸上のみ）で確認してください。
- (2) 表彰式は競技が終了後、または随時行います。ただし、競技によっては表彰式を行わず競技（種目）終了後にメダル（団体競技のチームには表彰状とメダル）を指定の場所で授与する場合があります。
- (3) 大会当日以外のメダル授与は行わないので、必ず当日に受け取ること。

5 食事について

- (1) 当協会では当面の間、弁当の仲介、あっせんを行いません。
- (2) 会場内での食事中はできるだけソーシャルディスタンスを守ってください。
会場によっては食事のできるスペースを指定している場合があります。
- (3) 出したゴミは各自で責任をもって持ち帰ってください。

6 医療救護

(1) 陸上競技場 (5/28)、水泳会場 (5/21) に医師と看護師を配置します。他の会場は看護師を配置します。

会場等で負傷し、または発病した患者に対し応急処置のみを行います。状況によっては救急車の手配を行います。その後は参加団体及び引率責任者が責任をもって対応にあってください。

また、移送先医療機関での治療費等は自己負担となります。

(2) 大会は、普通傷害保険に加入していますが、医療行為に対し全額を補償するものではありません。通院・入院に対する見舞金をお支払いするもので、不安な団体は各自で別途保険に加入してください。

保険加入内容：死亡500万円、入院3,000円/日、通院2,000円/日

(3) 保険の適用は会場内のみです。万が一事故があった場合は、

各団体→各会場責任者（実行委員）→大会本部 で連絡してください。

水泳競技にかかる注意・確認事項

【5/21（日）千葉県国際総合水泳場】

（1）開場・受付及び選手団控所

- ・開場は午前9時00分、受付は2階アクアラウンジです。1階ではありません。
- ・選手団控所は、2階西側観覧席を利用してください。
- ・飲食ができるスペースは、2階西側観覧席・西側ギャラリー通路だけです。黙食を心がけてください。
- ・車いす使用者と付き添いの控所として、2階西側観覧席の車いす利用者専用控所を利用してください。
- ・西側観覧席の飛び込みプール側は、他団体が使用していますので、入らないでください。
- ・介助犬待機場所を1階エントランストイレの横に設置されています。

（2）入場

- ・選手及び介助者は2階の県大会専用入場口から入場してください。入場時には必ず検温してください。
- ・競技場へはC階段前で靴を脱いで下り、1階更衣室に移動してください。靴は各自で靴袋を用意して管理してください。
- ・1階で待機している車いす利用者及び付き添いの方は、1階事務室横の通路からプールサイドを通り、更衣室へ移動してください。
プールサイド入り口に雑巾を用意してありますので、汚れ落としに使用してください。靴は各自で靴袋を用意して管理してください。
- ・招集所は選手控室です。招集待機所を選手控室前に設置します。
- ・カメラ類の持ち込みは厳禁です。
- ・プールサイドは、裸足での通行です。
上靴が必要な場合は、白い運動靴を用意してください。また、プールの衛生管理上、裸足のまま2階アクアラウンジを歩くことはできません。
- ・地下駐車場から2階までエレベーターでつながっていますが、車いすの利用は狭いため1回につき1台の利用です。

（3）更衣室

- ・更衣室は更衣のみに使用してください。ロッカーは使用できません。
着衣や貴重品については選手団控所に置くなど、各選手団で管理してください。
- ・シャワーは、更衣室のシャワーのみ使用できます。プール出入口のシャワーは使用できません。
- ・1階エントランスにある障がい者用更衣室は使用できません。

（4）監督会議

- ・監督会議は、9時50分から選手控室で行います。各団体の監督は、時間厳守で集合してください。審判長から当日の連絡、注意事項の確認をします。

（5）開会式・表彰式

- ・開会式は、10時10分から行います。特に整列は行わず、参加団体控所に着席してください。開会式及び監督会議中の練習はできません
ただし、25m自由形 知的に出場する選手は、選手招集所で開会式に参加しますので、10時00分までに招集待機所に集合してください。
- ・表彰式は、行いません。種目終了後、着順札で確認し解散所でメダルを受け取ってください。
- ・競技全体の終了は、最終レース後に放送で「通告」します。

(6) 招集・解散

- ・招集所は、選手控室です。選手は電光掲示とアナウンスがあったら招集待機所へ集まってください。
選手は、プログラムに記載してある招集開始時刻から15分以内に招集待機所で点呼を受けてください。
- ・競技場内での各レースの誘導は大会係員が行います。選手の招集所までの誘導及び着衣等の移動は参加団体で行ってください。
- ・障害23の区分の選手は、ゴーグルチェックをゴール直後に行いますので協力及び競技場内でゴーグルを外すことのないようにお願いします。(競技終了後は可)

(7) 受付後の棄権

- ・参加団体受付を済ませた後に選手が棄権する場合は、速やかに招集所に申し出てください。
その際は、棄権する選手のプログラム記載ページ、プログラムナンバー、氏名及び参加団体名を係の者に伝えてください。

(8) 練習

- ・障がい別に練習用8コースを設置します。
練習は役員の指示に従い、指定されたコースのみを使用してください。
- ・飛び込み練習は一方通行です。必ずコーチが付いてください。
- ・入退水介助及び棒を使用する選手は、参加団体から担当者を出してください。
- ・サブプール及び飛び込みプールは使用禁止です。一般利用者が使用しています。

(9) スタート・介助

- ・スタート台はバックプレート(はねつき)のスタート台となります。
- ・アナウンスは「テイク ユア マーク」のイングリッシュコールとなります。
- ・聴覚障がい者は、スターター脇のボードにフラッシュライトと日本語表記でスタートを行います。
- ・背泳ぎ用の表示ランプはありません。全てスターター脇のボードで行います。
- ・スタート及び入退水介助は参加団体で介助者を用意し許可を得てください。また、視覚障害選手のタッピングの許可を得た者はタッパーと棒を参加団体で用意する。(IDカードを発行します)
- ・IDカードがないと競技場に入れません。
- ・IDカードのスタート(水中・台横・台上)のどれかに赤色で「○」をし、背泳ぎ用のバッグストロークレックジ使用(有・無)のどちらかに赤色で「○」をします。「○」で囲んだ方法でスタートするようにしてください。

(10) コンディショニングブース

理学療法士が、コンディショニングブースを2階アクアラウンジに設置します。コンディショニング調整や相談等が必要な場合にご利用ください。

(11) 弁当

- ・事前に弁当を注文した選手団の担当者は、2階アクアラウンジ受付近くで午前11時00分に業者から直接受領してください。
- ・2階控所で十分座席の間隔(2座席分空ける)を取り黙食することで許可をいただいています。
- ・弁当空ガラとお茶パックの業者回収は、午後2時00分です。回収時間までに業者の指定した場所に持ってきてください。
- ・ゴミは各自で必ずお持ち帰りください。

(12) 水着

- ・水着は、F I N A承認水着を原則とします。
ただし、形状（身体を覆う範囲）等が競技規則・解説及び次のとおりであれば許可します。

- ①男子はへそを超えず、膝までとする。女子は肩から膝までとする。ただし首、肩を覆うことはできない。
（セパレートの水着も可）
- ②素材は繊維のみとする。（ファスナーは認められていない）

(13) その他

- ・ひも付きナンバーカードは首から見える位置に提げ、競技が始まる前に係の者に渡してください。
- ・会場内での写真、ビデオ撮影等は、許可制です。申請は受付で行い、交付されたIDカードを必ず首から見える位置に提げてください。
- ・競技中のフラッシュ撮影は禁止です。
- ・ひも付きナンバーカード、IDカードは、競技終了後に2階アクアラウンジ受付に返却してください。
- ・トイレは西側観覧席奥のトイレと14：00までは東側観覧席奥のトイレを利用してください。
東側観覧席の利用はできません。
- ・下肢障がい者のトイレについては2階アクアラウンジが利用できますので、係員にお声掛けください。
- ・会場内で体調を崩したり、けがをしたりした場合は応急処置のみを行いますので、受付に申し出てください。

2 陸上競技

【5/28(日)千葉県総合スポーツセンター陸上競技場】

(1) 開場

- ・開場は午前8時です。受付は午前8時15分から陸上競技場の1F正面玄関で行います。

(2) 入場

- ・スタンドへの入場は、2F入場ゲートから入ってください。
陸上競技場の1F正面玄関及び第4ゲートからの入場はできません。
ただし、下肢障がい者、車いす利用者の方は1F正面玄関から入場し、エレベーターを使用できます。
また、第1ゲートからの入場は、第1ゲート側車いす席及び芝生席への入場者に限ります。

(3) 選手団控所

- ・自分の競技の招集時間以外に競技場内で待機することはできません。選手団控所(スタンド)等で待機してください。

車いす席 ①メインスタンド3階 ②第4ゲート側スタンド ③第1ゲート側スタンド
※①と②には下肢に障がいのある方も待機できるように椅子席を設けます。

(4) 招集・解散

- ① すべての種目(第2陸上競技場も含む)の選手招集所は、陸上競技場室内走路第4ゲート側に設置します。
- ② 招集開始時刻は、プログラムに記載しています。確認し、間違えないよう注意してください。
- ③ 競技開始予定30分前(招集開始時刻)までに、招集待機所(第4ゲート)に集合してください。
- ④ 招集開始時刻になったら、係の者が招集待機所から選手招集所に誘導します。
- ⑤ 選手は、競技開始予定15分前(招集完了時刻)までに選手招集所で点呼を受けてください。
- ⑥ 雨天等によって招集開始時刻が変更される場合があるので、場内放送等を聞き漏らさないよう、注意してください。
- ⑦トラック種目選手は、選手招集所で腰ナンバーカードを受け取り、腰部右のやや後方に貼り付けてください。貼り付け方がわからない場合は、役員に尋ねてください。
- ⑧ 選手解散所は、第1ゲート付近です。
係が選手を招集所～解散所まで誘導します。引率者は第1ゲートに選手を迎えに来てください。
- ⑨ 800m、1500mの選手解散場所は、雨天に関わらず第2陸上競技場です。
引率者は第2陸上競技場まで迎えに来てください。
流れの簡略版は次の資料を参照してください。

「選手誘導の流れ 【招集から解散まで】」22 P

(5) 受付後の棄権

- 参加団体受付を済ませた後に選手が棄権する場合は、速やかに選手招集所に申し出てください。
- その際は、棄権する選手のプログラム記載ページ、種目、アスリートピブス、氏名及び参加団体名を係の者に伝えてください。

(6) 介助者・伴走者・コーラー

介助者、伴走者及びコーラーは、選手の介助、伴走、音源誘導を目的として認められています。
選手の競技上有利となるような助言等はできません。

助言等は「助力」と見なされ、競技役員から注意・警告を受け、聞き入れない場合は選手が失格となります。なので注意してください（介助者が選手の伴走をした場合も助力となります）。

(7) 表彰

- ・ 表彰式は競技（種目）終了後に実施します。入賞者は、表彰所でメダルの授与を受けてください。
- ・ 記録は会場内の記録掲示板か、速報サイトで記録や順位を確認してください。
- ・ 大会当日以外のメダル授与は行わないので、必ず当日に受け取るようにしてください。

(8) コンディショニングブース

クールダウンやストレッチのためのコンディショニングブースを設置します。理学療法士からコンディショニング相談を受けることが可能です。希望される場合はブースか理学療法士の巡回時に申し出てください。

(9) 食事

- ・ 競技場外の園路や観戦スタンドなどで食事は可能です。
 - ・ 食事の際にはソーシャルディスタンスを守り、黙食に努めてください。
- 出したゴミは各自で責任をもって持ち帰ってください。

(10) その他

- ・ ウォーミングアップは、室内走路を使用することができます。譲り合って使用してください。ただし、選手招集所で使用するため、練習スペースを制限します。使用は、役員の指示に従ってください。
- ・ IDカードは、競技終了後、陸上競技場の1F正面玄関ホール受付回収箱に返却してください。

3 卓球

【5/28（日）船橋アリーナ メインアリーナ】

(1) 開場・受付及び選手団控所

- ・開場は午前8時00分、受付は午前8時20分からアリーナ入口で行います。
参加団体の代表者は午前8時50分までに受付へ次の書類を提出してください。
 - ・「参加選手報告書」
 - ・「欠席報告書」
 - ・「令和5年度千葉県障害者スポーツ大会 傷害保険加入申請書」（任意）

選手の欠席状況によっては、試合組み合わせの変更を行う場合があります。

- ・「精神障害者の部」の受付は、午前11時00分から行います。
最初の組の招集開始時間は、午前12時15分からとなっています。
- ・選手団控所は、観客席を利用してください。選手団ごとの割り当てはありません。ソーシャルディスタンスを確保し、譲り合って使用してください。
会場図は次の資料を参照してください。

「競技会場レイアウト」27 P

(2) アドバイザー・介助者

- ・アドバイザーを希望される選手は、IDカードを受付で受け取り、試合終了後は返却してください。
- ・アドバイザー又は介助者の競技場内（競技エリア）への入場は、1選手につき1人です。

(3) 練習

- ・会場設営終了後から開始式の5分前までコートで練習ができます。
ただし、第1試合に出場する選手が優先されます。
競技開始後も練習コートを設けますので、譲り合って使用してください。

(4) 開会式・表彰式

- ・開会式は9時10分から放送による通告として行います。
選手団は選手団控所で、第1試合に出場する選手は選手招集所で参加してください。
第1試合に出場する選手は、9時00分までに選手招集所に集合してください。
- ・表彰式は行いません。結果は会場内に掲示している対戦表を確認し、入賞者はメダル引取所でメダルを受け取ってください。
- ・大会当日以外のメダル授与は行わないので、必ず当日に受け取るようにしてください。

(5) 招集

- ・選手招集所は、競技場内ステージ寄りに設けます。
選手は競技開始30分前から15分前までに選手招集所で点呼を受けてください。
- ・欠席者による組み合わせの変更がある場合は、会場入口付近に掲示する対戦表に掲示します。

(6) 受付後の棄権

- ・参加団体受付を済ませた後に棄権する場合は、速やかに選手招集所に申し出てください。その際は、棄権する選手のプログラム記載ページ、ブロック名、No、氏名及び参加団体名を係の者に伝えてください。

(7) 食事

- ・ 体育館内ではスタンドのみ飲食できます。
- ・ 食事の際にはソーシャルディスタンスを守り、黙食に努めてください。
- ・ 出したゴミは各自で責任をもって持ち帰ってください。

(8) その他

- ・ ラバーの張替えは、ラバー張替所（会場入口外）で行ってください。
- ・ 競技中のフラッシュ撮影は禁止です。
- ・ 選手、介助者、アドバイザーは、体育館用シューズ等を必ず持参してください。靴は袋等を各自で用意して管理してください。
- ・ IDカードは競技終了後、受付に返却してください。

4 サウンドテーブルテニス

【6/3（土）千葉県障害者スポーツ・レクリエーションセンター】

(1) 開場・受付及び選手団控所

- ・開場は午前8時45分、受付は体育室入口前で行います。
参加団体の代表者は午前9時15分までに受付へ次の書類を提出してください。
- ・「参加選手報告書」
- ・「欠席報告書」
- ・「令和5年度千葉県障害者スポーツ大会 傷害保険加入申請書」(任意)
- ・選手団ごとの控所は指定しません。選手の通行の妨げにならないように注意してください。

(2) 開会式・表彰式

- ・開会は9時15分からアナウンスによる通告で行います。
- ・表彰式は行いません。掲示板で結果を確認し、メダル引取所(受付)でメダルを受け取ってください。

(3) 招集

- ・次の試合の選手をホール内で呼びますので、招集所で待機してください。
点呼時に不在で試合開始時刻に遅れた選手は、棄権したものとみなし出場できません。

(4) 受付後の棄権

- ・参加団体受付を済ませた後に選手が棄権する場合は、速やかに大会本部・受付に申し出てください。その際は、棄権する選手のブロック名、No、氏名及び参加団体名を係の者に伝えてください。

(5) 競技中において

- ・選手はボールが転がる音だけが頼りになります。
センター内では競技中の音について、私語など気を付けるようにしてください。特に、携帯電話はマナーモードか、選手観戦エリアでは電源を切ってください。

(6) その他

- ・選手、役員、介助者等で来場される方は、体育館用シューズ等を必ず持参してください。靴は袋等を各自で用意して管理してください。
- ・競技中のカメラ類での撮影は、音が出ないものに限ります。また、フラッシュ撮影は禁止です。
- ・IDカードは競技終了後、受付に返却してください。

5 ボウリング

【6/4（日）VEGAアサヒボウリングセンター】

(1) 駐車場

- ・会場1階にある駐車場「ABC駐車場」は有料です。割引はありませんので200円/40分となります。
駐車場は大変込み合いますのでできるだけ公共交通機関を利用してください。

(2) 開場・受付

- ・午前9時00分に開場します。
会場は2階（ロビー）になります。
参加団体の代表者は午前9時20分までに受付へ次の書類を提出してください。
 - ・「参加選手報告書」
 - ・「欠席報告書」
 - ・「令和5年度千葉県障害者スポーツ大会 傷害保険加入申請書」（任意）
- ・会場のハウスシューズ利用料金は、300円です。大会受付で料金をお支払いください。
受付で渡す靴貸出券をフロントに出し、受け取ってください。靴は使用のたびに消毒されています。
- ・受付後、選手は割り当てられたボウラーズベンチに入っても結構です。各自で競技に備えてください。

(3) 開会式・表彰式

- ・午前9時45分から開会式を行います。選手はそれまでにボウラーズベンチに着席してください。
表彰式は、アナウンスで成績発表を行います。入賞者にはボウラーズベンチでメダルを授与します。

(4) その他

- ・競技中のフラッシュ撮影は禁止です。
- ・選手の記録シートは、全体の競技終了後に各レーンで配布します。
- ・競技終了後、会場から借用したハウスシューズ、ボールは、それぞれ会場に返却してください。

陸上競技選手誘導の流れ

【招集から解散まで】

陸上競技の招集から解散までをまとめています。必ず時間を厳守して、大会役員の指示に従って行動してください。

1. 招集

(陸上競技に参加するすべての選手)

(1) 招集待機所 (図 A)

①プログラムに記載している招集開始時刻より前にこちらに集合。アスリートピブス(選手)、IDカード・ゼッケン(介助者・伴走者等)を着用。

②競技開始予定時刻の30分前(招集開始時刻)に、係員が「選手招集所」に誘導。

③招集開始時刻を過ぎた場合は、直接「選手招集所」に行ってください。

(2) 選手招集所 (図 B)

①選手の招集手続きを行います。

②トラック競技は、腰ナンバーカードを交付。

③アイマス該当者はチェックを行います。

④競技開始予定時刻の15分前(招集完了時刻)に、係員が競技場に誘導します。

⑤招集完了時刻を過ぎて招集手続きをしない場合は、棄権となります。

2. 競技

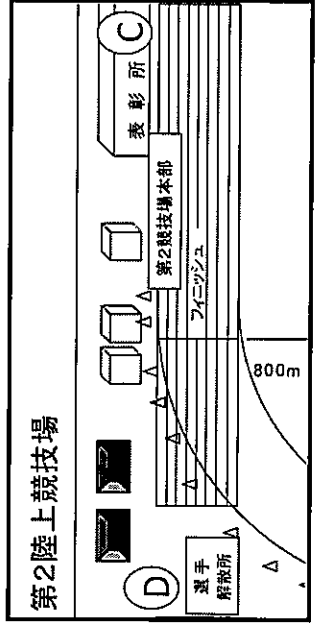
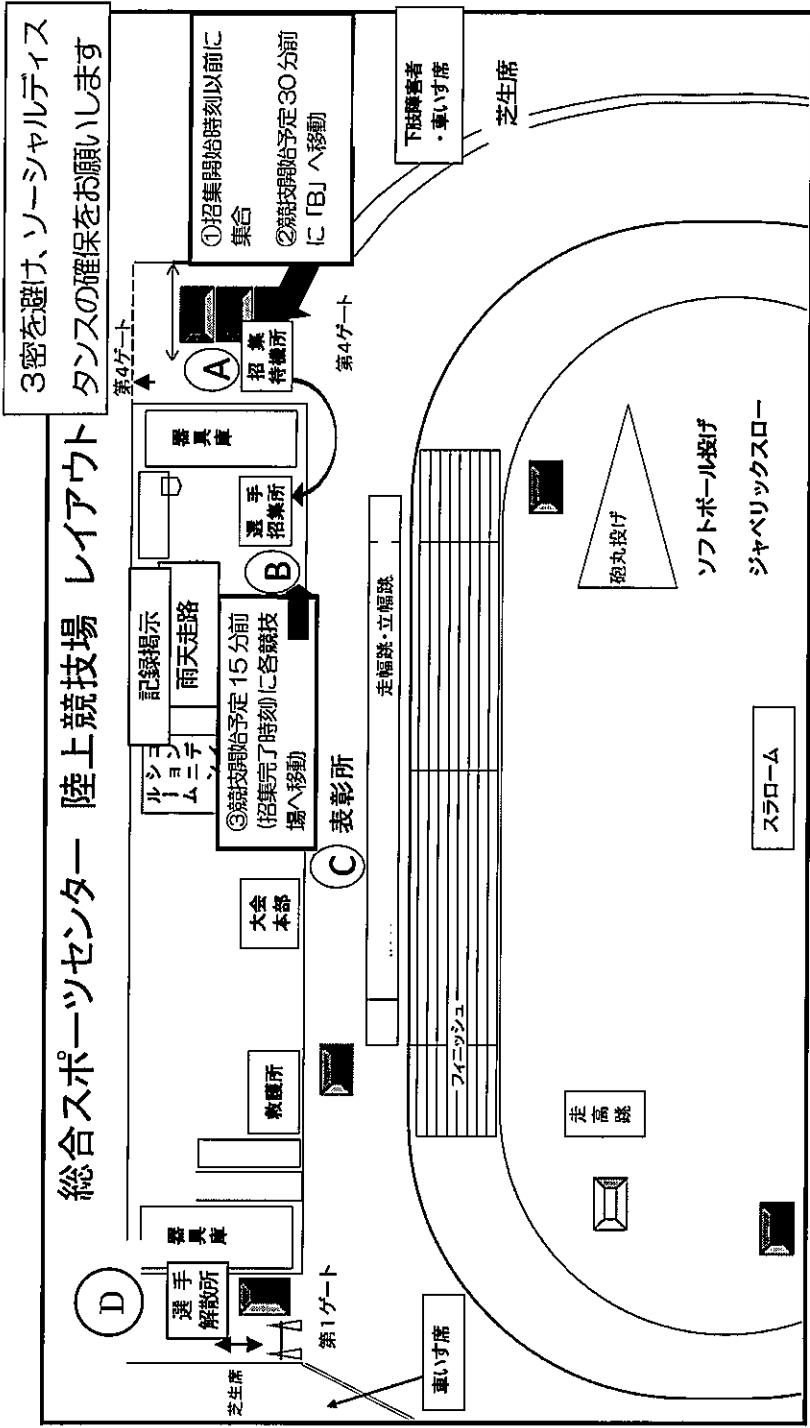
(1) 競技終了・解散

①競技が終わった組ごとに順位札を選手に掛けます。

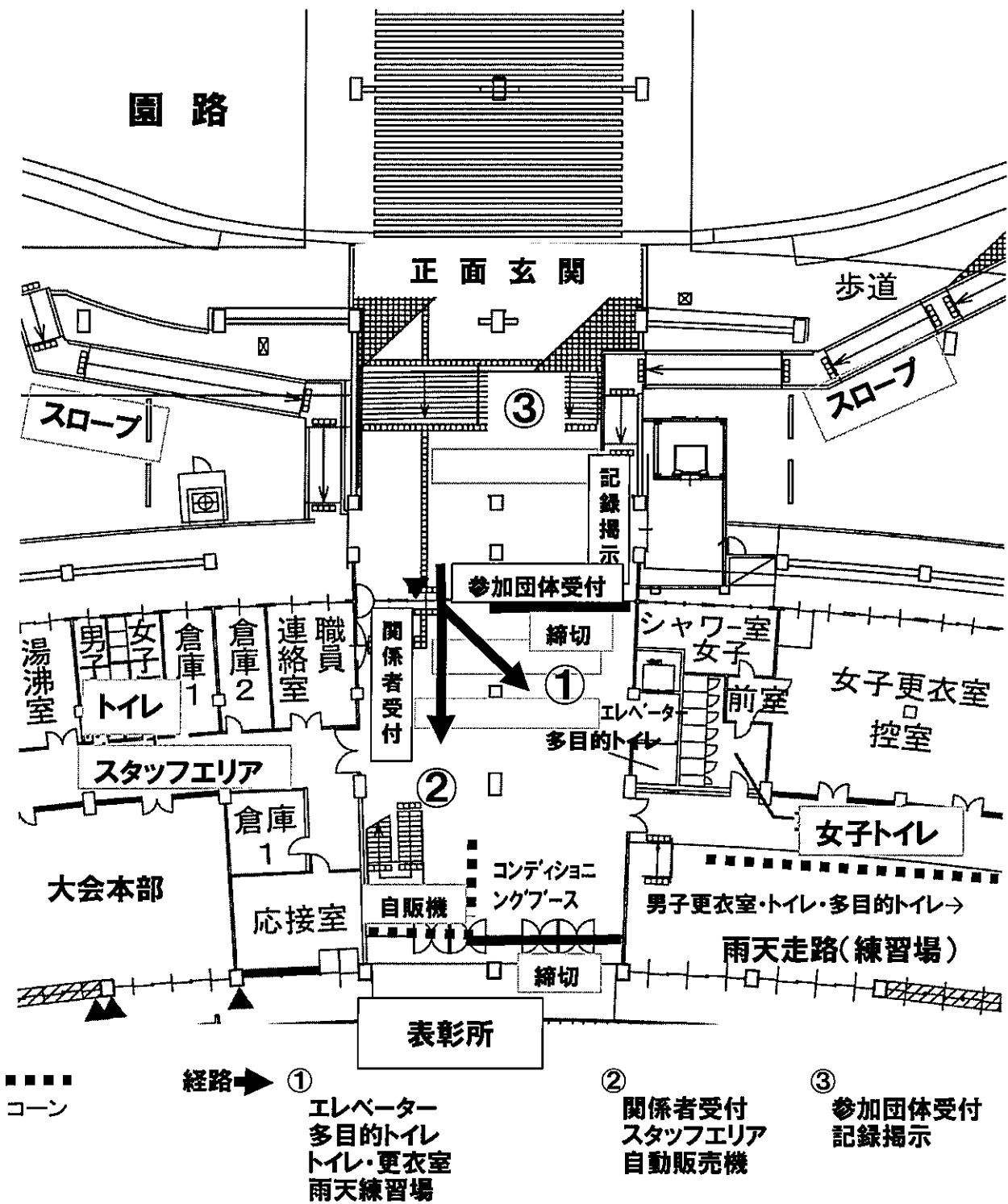
②係員が選手を誘導し、その後解散となります。

・1位から3位(入賞者) ⇒ 表彰所 ③ ⇒

・4位以降 ⇒ 選手解散所 ④ ⇒

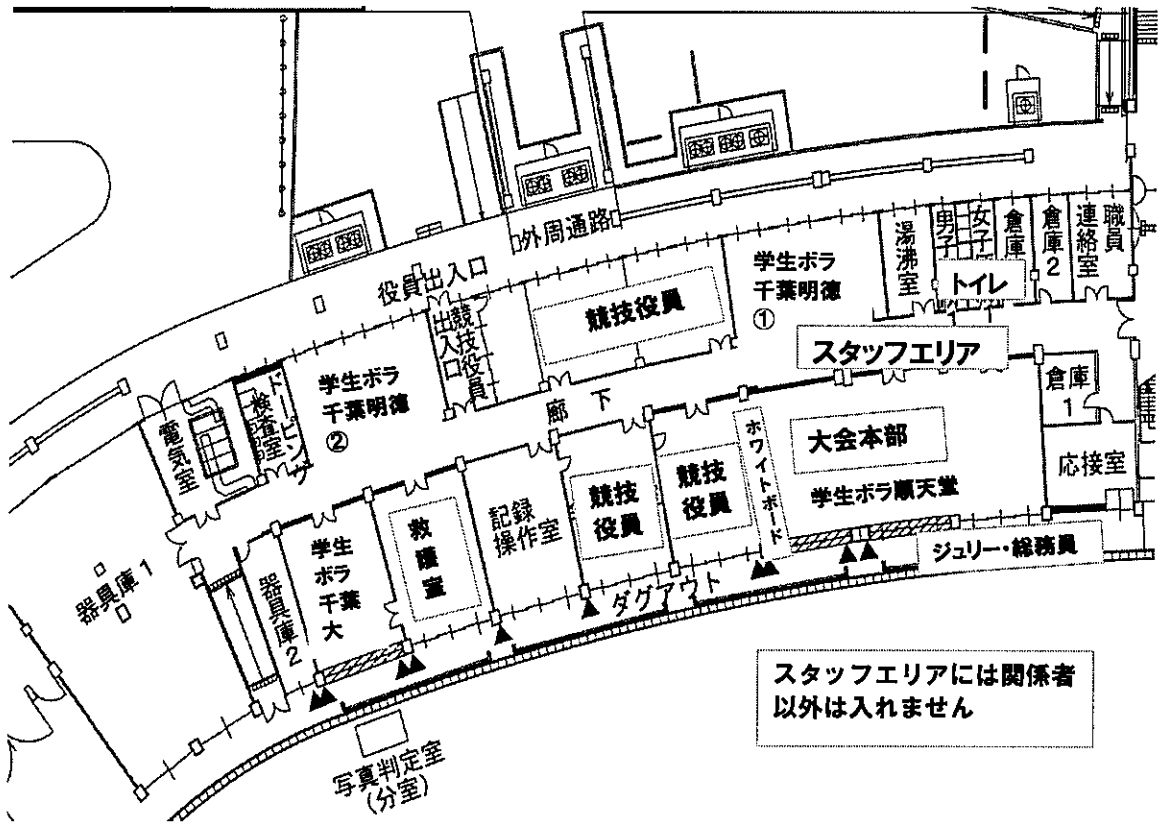


競技会場レイアウト 陸上競技場【正面玄関前】

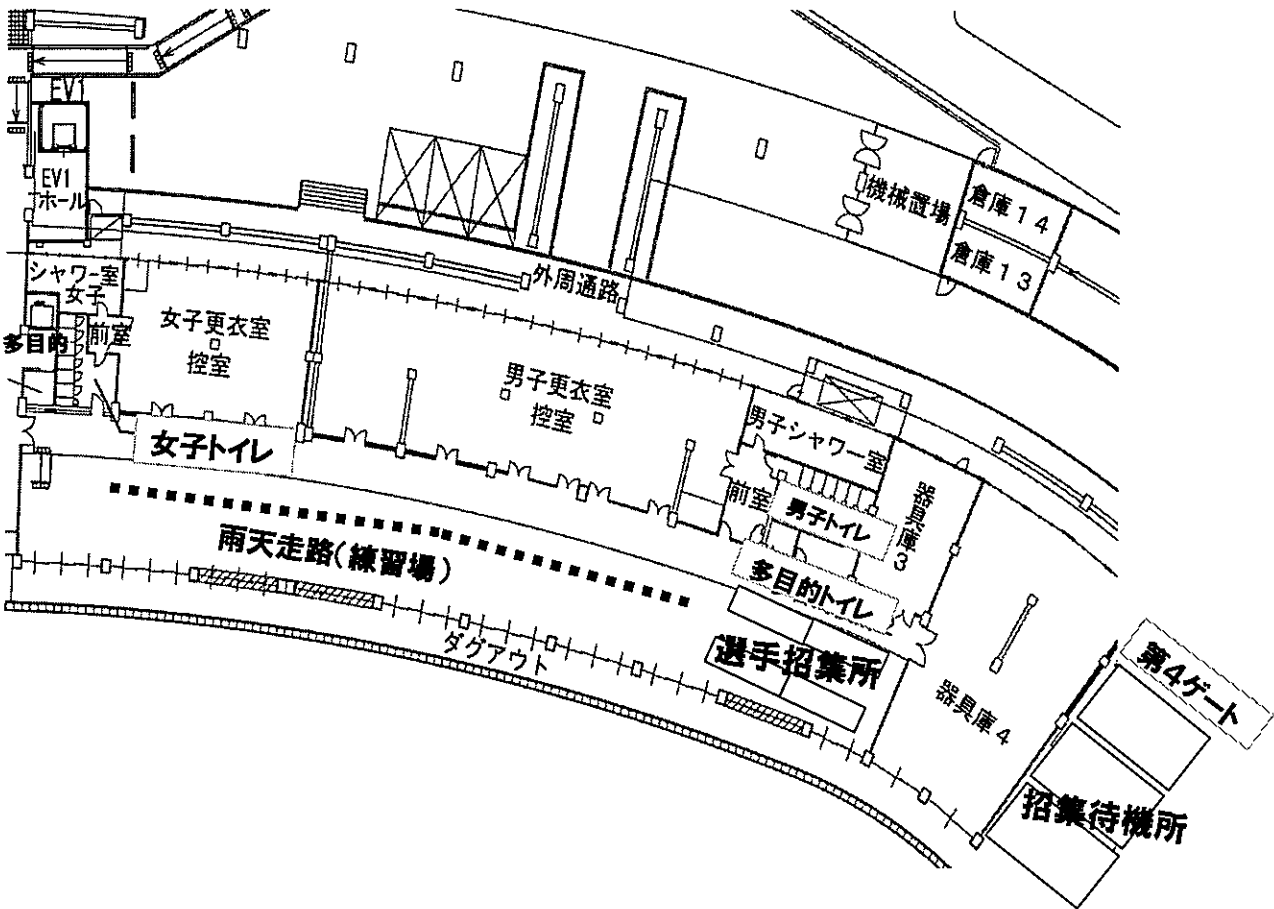


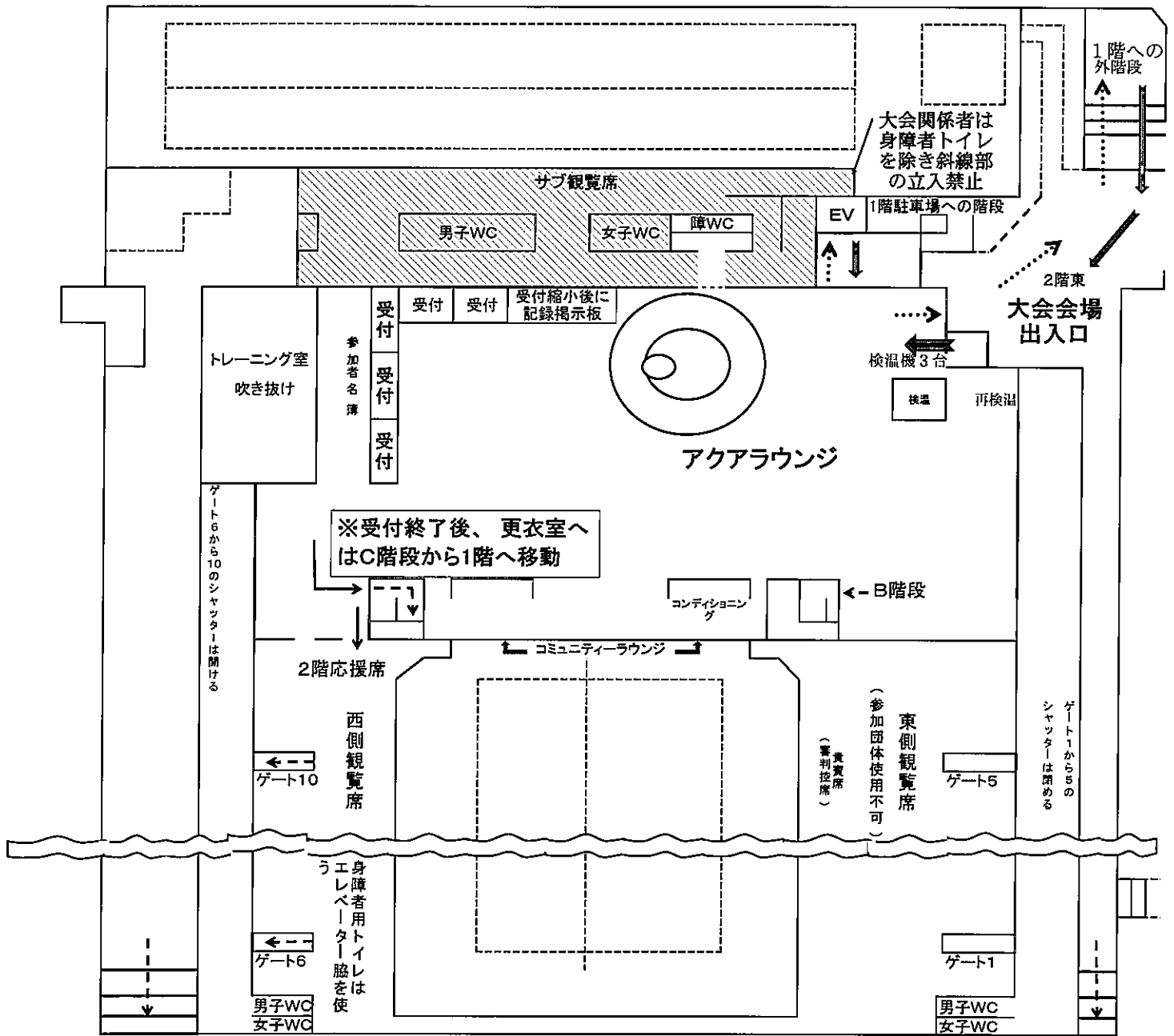
スタッフエリアには関係者
以外は入れません

陸上競技場 スタッフエリア



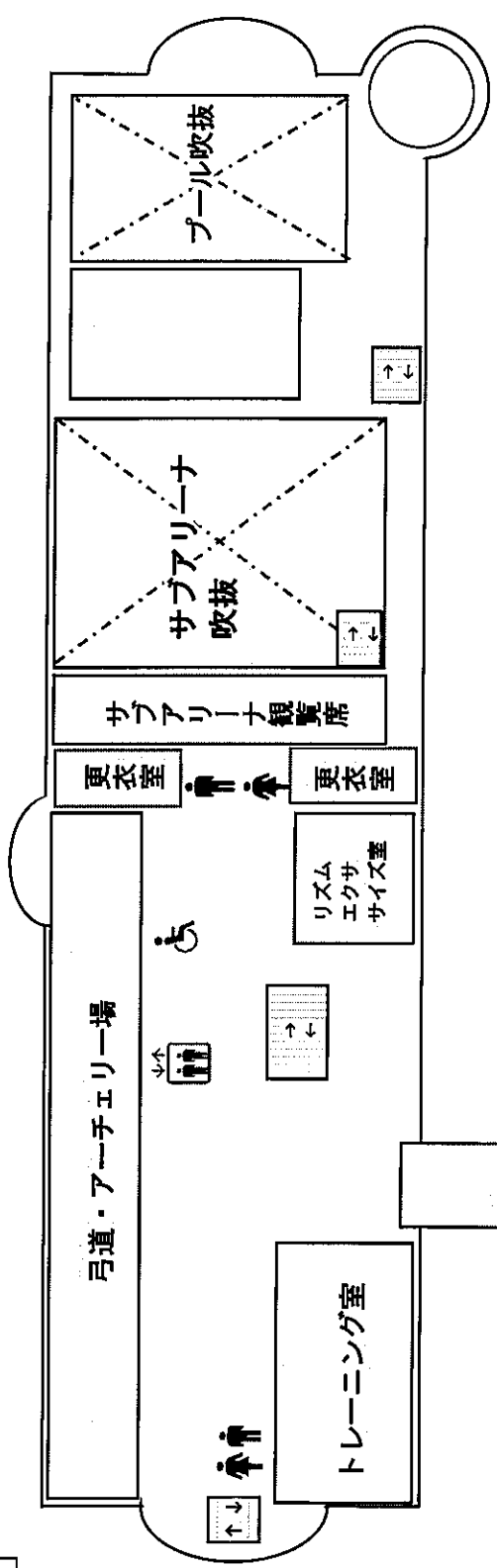
陸上競技場 招集エリア



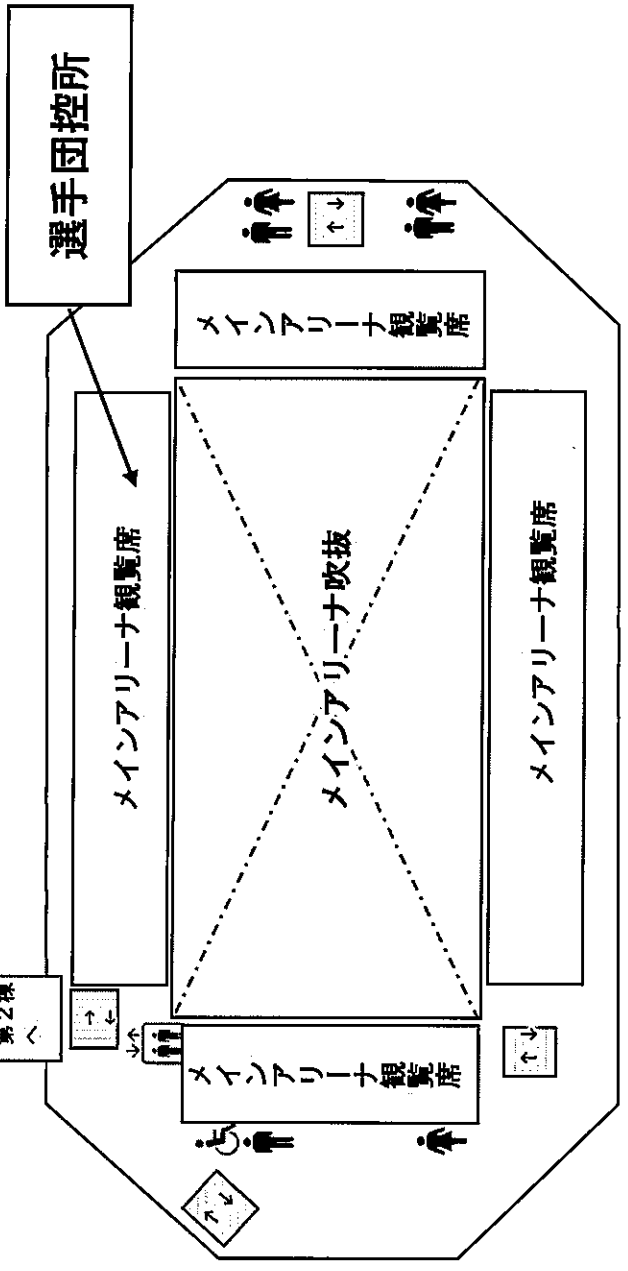


2F

第2棟



第1棟



【駐車場】

1 千葉県総合スポーツセンター

次ページの「千葉県総合スポーツセンター車両誘導図」参照

- (1) 陸上競技場周辺は一方通行です。係員の指示に従ってください。
- (2) 陸上競技場周辺は、指定（下記）の車両以外は駐車禁止となります。
陸上競技場前での乗降は、次の注意事項をよく読みマナーを守るよう
をお願いします。

■バス

- ・ 陸上競技場の正面入口、又はスポーツセンター奥の駐車場にて乗降してください。
陸上競技場の正面入口で選手を降車した場合は、降車後センター奥の駐車場に移動、駐車してください。

■乗用車

- ・ 車いす選手で自ら運転されて来場される乗用車（車いす専用車）は、陸上競技場身障者駐車場に駐車できます。駐車券（事前調査実施済み）を指定箇所に必ず提示し、駐車場係の指示に従ってください。
当日駐車券の提示がなければ、陸上競技場周辺に停めることができません。
- ・ 身体障害者選手の方で、他の方が運転される乗用車に同乗される方は、陸上競技場の正面入口か奥の大駐車場にて乗降してください。正面入口で選手が降車した後は、速やかに移動して大駐車場に駐車してください。
- ・ 知的障害者選手が乗車する乗用車は、大駐車場にて乗降、駐車してください。

- (3) スポーツセンター奥の駐車場は、他の施設と共用です。
混雑のため駐車できないこともあるので、あらかじめ了承してください。
できるだけ公共交通機関で来場してください。

千葉県総合スポーツセンター車輛誘導図



一方通行になります!!

野球場は球場使用中のため使用できません

※矢印の方向に進んでください

入り口すぐの②を右折して、直接陸上競技場正面玄関へ入ることはできません！

時計台脇の③の十字路を右折し、陸上競技場を一周して正面玄関へ廻ってください。
 なお、中型・マイクロバスも③の十字路を右折できますが、乗客を①正面入り口で降ろした後は、②を右折し③を直進して奥の駐車場方面に進んでください。

※スポーツセンター内の道路上への駐車は厳禁です。

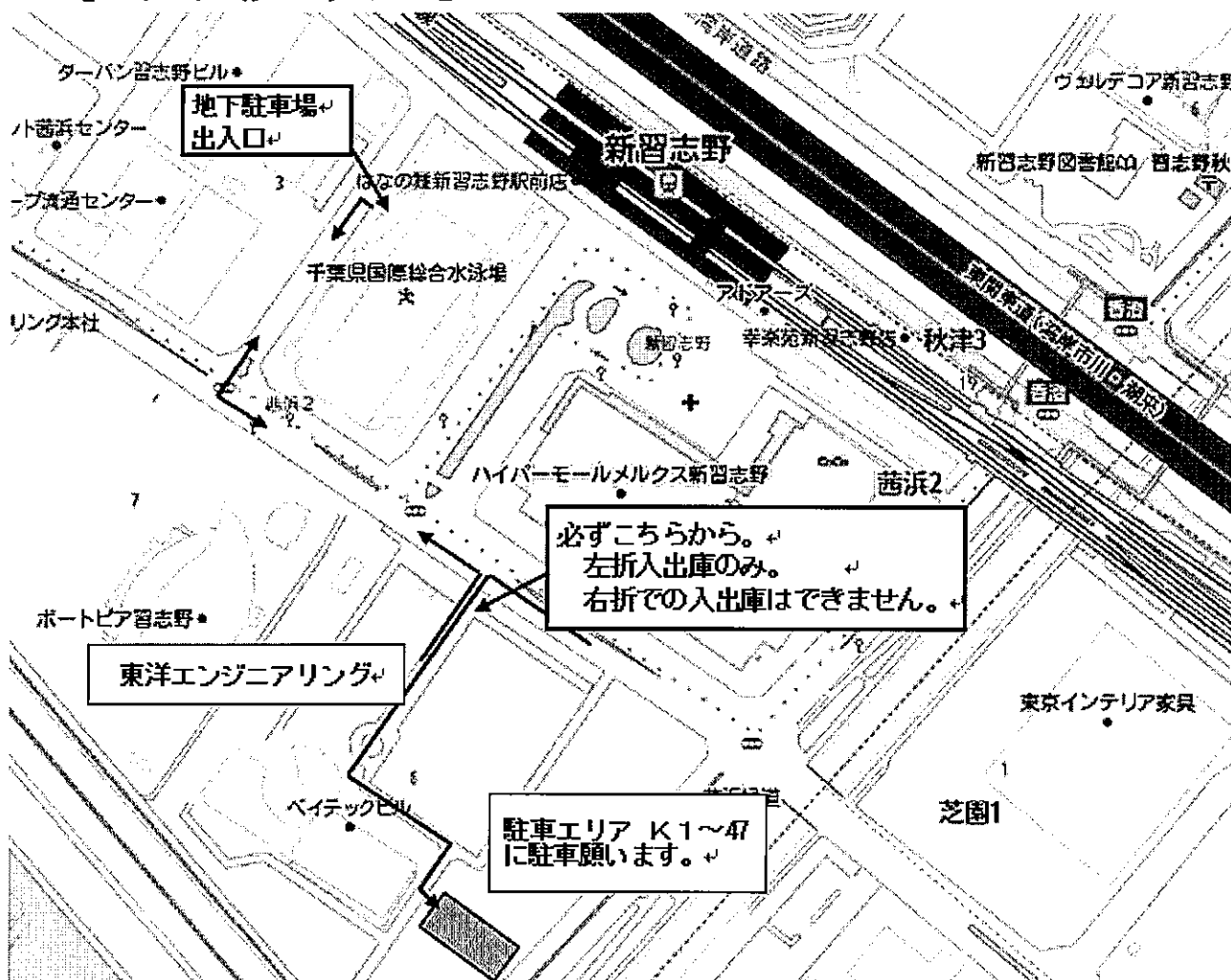
2 千葉県国際総合水泳場

- (1) 地下駐車場（高さ2.1m以下）は、乗用車のみが駐車できます。
- (2) 地下駐車場の利用は、1時間200円です。選手本人が運転、又は引率者が運転し選手が同乗する場合は、駐車券と障害者手帳を持って、1Fエントランスホールの水泳場受付に申し出て下さい。
- (3) 駐車場は大会以外の利用者も使用していますので、満車で駐車できない場合があります。

東洋エンジニアリング駐車場

- (1) 近隣の東洋エンジニアリング株式会社様の御厚意により、駐車場をお借りしています。
- (2) バスはこちらに駐車してください。
- (3) 駐車エリアは「K」1～47に限定されています。
詳しくは係員の指示に従ってください。
- (4) 構内走行時は、必ず徐行運転で注意してください。

【 駐車場マップ 】



3 船橋アリーナ

- (1) 第1・第2駐車場に駐車してください。有料になります。大会以外の来館者も使用します。
- (2) 身体障害者用駐車場は第2棟サブアリーナ地下1階から1階に上がり第1棟メインアリーナに入場できます。

■電車

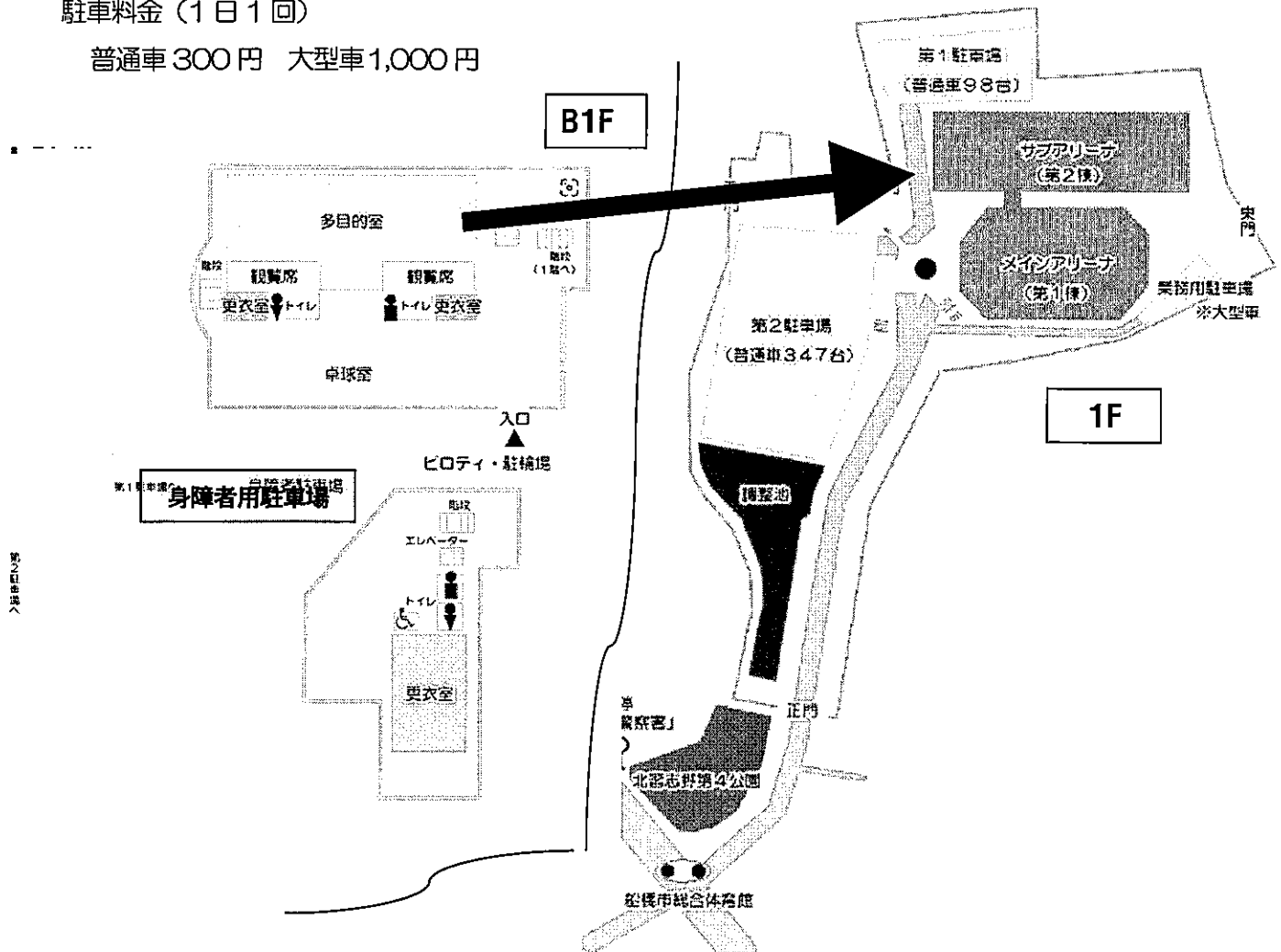
- ① 東葉高速線「船橋日大前駅」からの経路
船橋日大前駅「西口」より徒歩8分
- ② 新京成電鉄・東葉高速線「北習志野駅」からの経路
新京成バス【3】【4】乗り場より「東警察署前」下車徒歩5分

■乗用車

駐車場	収容台数
第一駐車場	普通車 108台
第二駐車場	普通車 350台

駐車料金(1日1回)
普通車 300円 大型車 1,000円

「身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳」をお持ちの方は、駐車料金が免除になります。(手帳またはミライロ ID を提示し、総合案内にて「駐車場利用許可書」を作成してください)また、介護者の免除についても施設へ連絡ください。



令和5年度千葉県障害者スポーツ大会 介助者の役割

陸上競技 編

全国障害者スポーツ大会競技規則では次のとおり「介助者の役割」について規定されています。千葉県障害者スポーツ大会の競技規則は、同規則に準じていますので、役員、選手ともに規則の徹底をお願いします。

競技規則の解説

第5節 介助者の役割

1. 原則

スポーツへの参加を通じた社会参加の推進という本大会の目的を踏まえ、選手団においては、招集から競技終了に至るまで、原則として選手自身が一人で行動できるように指導・助言いただいているところである。しかし、障害の種類や程度等の理由により介助者による補助や指示がどうしても必要な選手については、上記内容を理解した上で、申し込み時に介助者の入場申請ができるように配慮している。

2. 申請対象となる障害区分

原則として、区分番号10、16、17、23、24、25、場合によっては区分番号18、27が申請対象となる。いずれの場合も申し込み時に理由を添えた申請が必要である。

(中略)

4. 介助の内容

介助者は、衣服の脱着や移動などにおいて選手が困難を要する事柄に限り介助することができる。

5. 助力行為として禁止される介助

介助者は、競技に関するいかなる指導・助言もしてはならない。助力行為が発覚した場合は、(公財)日本陸上競技連盟規則第144条2項により失格となるので注意されたい。

ただし、競技の準備や待機などを促す指示は助力にあたらぬものとする。

例：「服を着ましょう」、「スタートラインに行きましょう」など

令和5年度千葉県障害者スポーツ大会

介助者の役割

水泳編

全国障害者スポーツ大会競技規則では次のとおり「介助者の役割」について規定されています。千葉県障害者スポーツ大会の競技規則は、同規則に準じていますので、役員、選手ともに規則の徹底をお願いします。

競技規則の解説

第8節 介助者の役割

1. 原則

スポーツへの参加を通じた社会参加の推進という本大会の目的を踏まえ、選手団においては、招集から競技終了に至るまで、原則として選手自身が一人で行動できるように指導・助言いただいているところである。しかし、障害の種類や程度等の理由により介助者による補助や指示がどうしても必要な選手については、上記内容を理解した上で、申し込み時に介助者の入場申請ができるように配慮している。

2. 申請対象となる障害区分

(1) 競技規則上可能な介助（競技規則集（P17～）第2部水泳 第2条・第3条記載事項）

① スタート介助（入退水介助含む）

・身体的理由により壁をつかむことができず、かつ、身体の一部を壁につけることができない者（第2条 4）

・障害区分 11・13・17・19・22（第2条 5）

② タッピング

・障害区分 23（第3条 3）

※必ず介助が必要（50m種目ではスタート・ターンのサイド各1名、計2名が必要）

・障害区分 24（第3条 3）

(2) 競技規則以外で可能な介助

① 入退水介助

・障害区分 14・15・16

(3) 競技規則以外で可能な同伴

① 情緒不安定

・障害区分 26 及び同等の障害が重複する者（他選手に迷惑をかける場合に限る）

② 種目の指示

・障害区分 26 及び同等の障害が重複する者（泳ぐ種目を理解できない場合に限る）

3. 申請

(1) 介助及び同伴は申し込み時に理由を添えた申請が必要である。

(2) 上記（2 申請対象となる障害区分）以外で同等の障害を有し介助又は同伴を必要とする場合は、申し込み時に理由を添えた申請が必要である。

(3) 申し込み以後、介助者を要する事情が発生した場合は、監督者会議までに『介助許可証交付申請書』を申請書提出所へ提出し、審判長の許可を得ること。

ただし、初参加のため『不安がっている』、『緊張している』等、障害の種類や程度によらない理由での申請は認めない。

4. 禁止事項

(1) 介助者、同伴者は、競技エリアおよび招集所におけるコーチング（声かけ含む）をしてはならない。
※他の選手へ迷惑となる行為は招集所の外で対応すること。

※2（3）②で、同伴者による距離および種目の確認のための声かけは認める。

(2) 介助者、同伴者は、競技エリアおよび招集所において介助者、同伴者として許可されたこと以外をしてはならない（カメラ、ストップウォッチ、携帯電話等の使用）。

参加選手報告書

競技名 () 競技

参加団体名 _____

記入者氏名 _____

1. 参加人数報告

選手申込人数	選手(当日)参加人数	選手(当日)欠席人数	役員人数※
人	人	人	人

※「役員」とは、監督、コーチ、介助者、伴走者・コーラー（陸上）、アドバイザー（卓球）、引率者をいいます。

2. 当日の緊急連絡先

当日緊急時に対応できる連絡先として、必ず記入してください。
選手が会場等で負傷し、または発病した患者に対し応急処置のみを行います。
状況によっては救急車の手配を行います
が、その後は参加団体及び引率責任者が責任をもって対応にあたってください。

当日の連絡先	氏名	携帯電話

重要 大会当日、**受付**に提出してください。

①複数競技となる場合は、コピーして競技ごとに作成してください。（全体集計・公式発表用資料とするので欠席がなくても必ず提出してください）

②全員欠席の場合は、欠席報告書を当日の午前8時30分までに大会事務局（FAX 043-253-9389）へ提出してください。

お知らせ

新型コロナウイルス感染症が5月から5類感染症に変更されたことにより、本大会実行委員会は従来の感染症拡大予防対策を廃止し、1月の参加予定団体説明会で示した一部の内容を修正しています。

以前の報告書では、参加団体による参加者の健康チェック報告を求めていましたが、上記のことから報告は不要としました。

欠席報告書

参加団体名 _____

記入者氏名 _____

競技名

() 競技

【欠席者の内訳】

プログラム ページ	種目名	競技 ナンバー	アスリートピフス ・ゼッケン	選手氏名
記入例 P27	身体男子50m	2	156	〇〇 〇〇

重要 大会当日、**受付**に提出してください。①複数競技となる場合は、コピーして競技ごとに作成してください。（審判報告用資料とするので欠席がなくても必ず提出してください）②該当者がいない場合は、「該当者なし」と記入して提出してください。

③全員欠席の場合は、当日の午前8時30分までに大会事務局（FAX043-253-9389）へ提出してください。

傷害保険加入者申請書

年 月 日

千葉県障がい者スポーツ協会 行

連絡先	団体名	
	フリガナ 申込担当者氏名	
	電話番号	(内線)
	FAX番号	
	メールアドレス	

この申請書は、会場の大会受付に提出してください

競技 (1競技ずつ記入)

※ 競技名を記入し、必ず競技ごとに申請してください。

複数競技になる場合、または記入欄が不足する場合は、本紙をコピーして使用してください。

NO	役割等	氏名	性別	NO	役割等	氏名	性別
例	介助	千葉 一郎	男				

※ 記入対象者は、監督、コーチ、介助者、伴走者・コーラー（陸上）、アドバイザー（卓球）、引率者となります。

応援のみの方は保険の対象外です。記入しないでください。

なお、選手は大会参加申込書に必要な情報が記載されていますので、この名簿は必要ありません。